

株式会社アクシス 2023年12月期第1四半期 決算補足説明資料

2023年 5月 11日



証券コード：4012 / 東証スタンダード

- I 2023年12月期第1四半期 決算実績**
- II 2023年12月期 通期業績見通し**

I

2023年12月期第1四半期 決算実績



売上高

1,547百万円
(前年同期比+12.3%)

営業利益

196百万円
(前年同期比+11.5%)

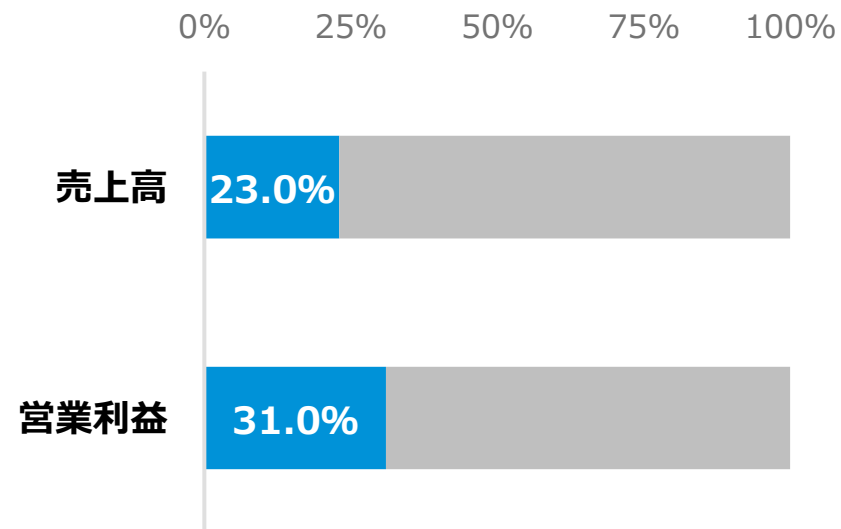
営業利益率

12.7%
(前年同期比-0.1p)

■ポイント

- ✓ 売上高は前年同期比+12.3%、営業利益も同+11.5%
- ✓ DXを含む企業のITシステム投資が好調、受注残高も増加
- ✓ 営業利益率は12.7%と高水準を維持
- ✓ 資源高及び物価高の業績への影響はなかった

通期業績予想に対する進捗率



DXを含む企業のITシステム投資が好調、前年同期比で大幅な増収増益を達成

通期業績予想に対する進捗率も順調

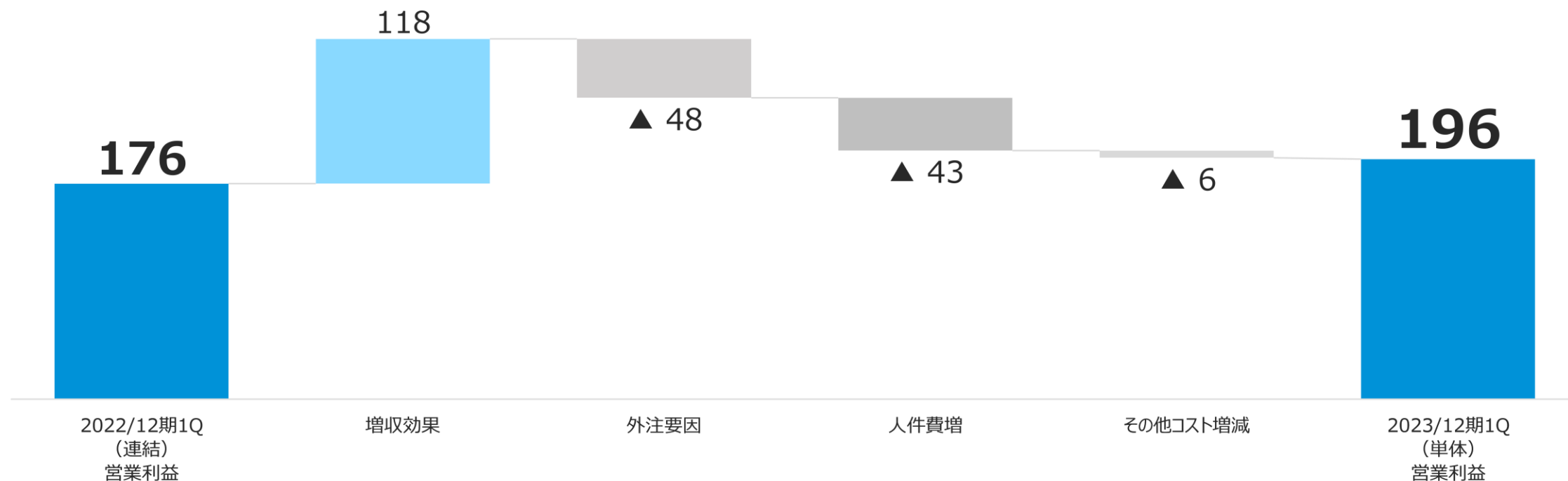
(百万円)

	2022/12期 1Q (連結)	2023/12期 1Q (単体)	前年同期比		通期業績予想 に対する進捗率
			増減額	増減率	
売上高	1,377	1,547	+169	12.3%	23.0%
売上総利益	373	422	+48	13.0%	24.5%
営業利益	176	196	+20	11.5%	31.0%
経常利益	180	202	+21	19.9%	31.1%
四半期純利益	116	131	+15	13.1%	20.3%
1株当たり四半期純利益 (円)	29.01	32.44	+3.43	11.8%	
売上総利益率	27.1%	27.3%		+0.2p	
営業利益率	12.8%	12.7%		-0.1p	
経常利益率	13.1%	13.1%		—	

大幅な売上増加により、増強したエンジニアの人件費や外注要因などの減益要因を吸収し、増益を達成

営業利益 増減益要因 (▲はマイナス影響)

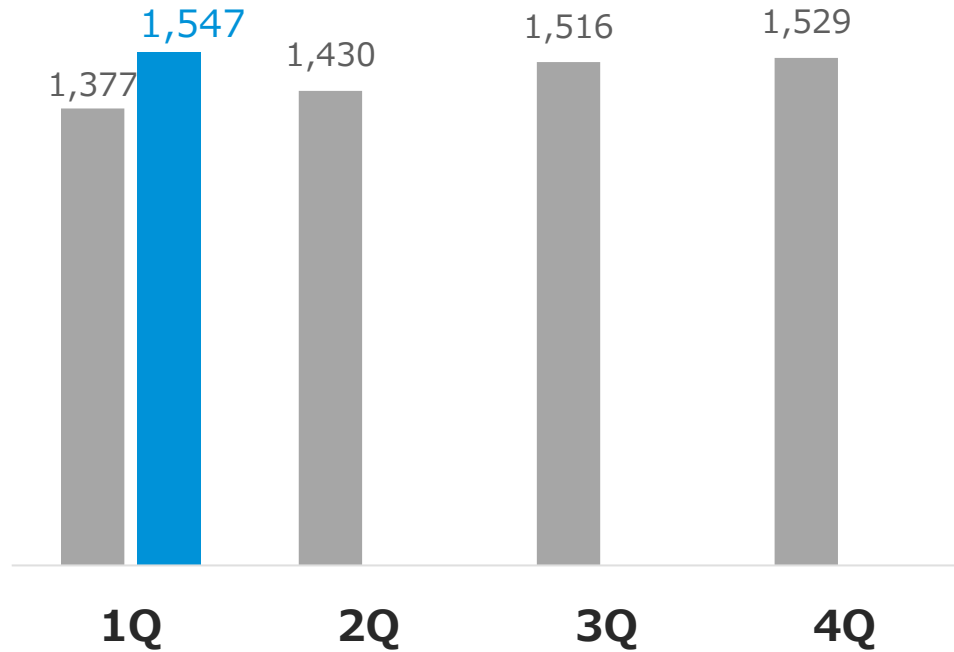
(百万円)



第1四半期業績は好調に推移し、四半期会計期間で過去最高の売上高・営業利益を更新

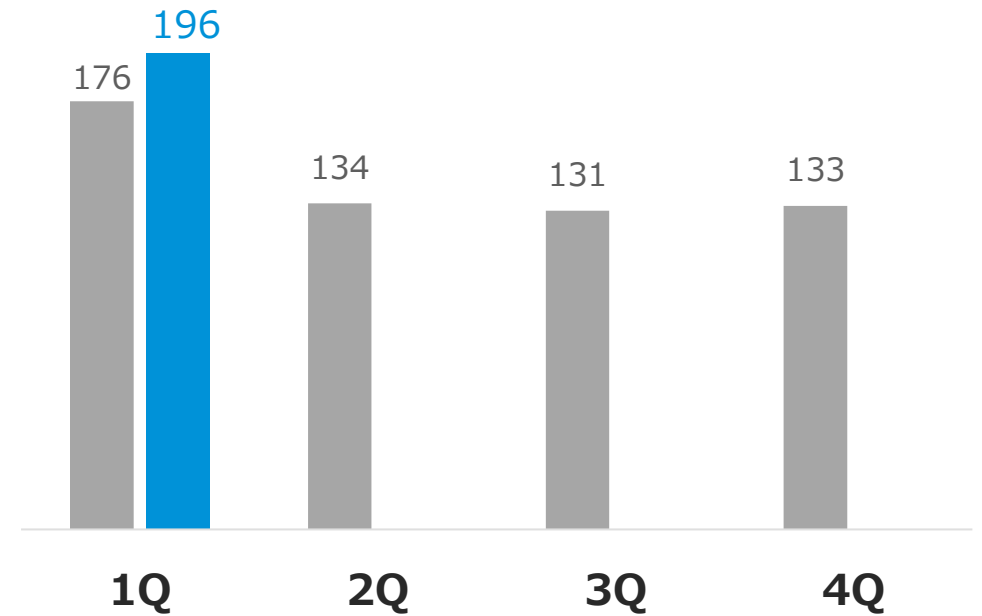
売上高

■ 2022/12期 ■ 2023/12期 (百万円)



営業利益

■ 2022/12期 ■ 2023/12期 (百万円)



旺盛なDXを含む企業のIT投資を背景にシステムインテグレーション事業は好調に推移、受注残も増加

ITサービス事業については、クラウドサービス「KITARO」（リアルタイム運行管理サービス）が好調に推移

(百万円)

		2022/12期1Q (連結)	2023/12期1Q (単体)	前期比	
				増減額	増減率
システムインテグレーション事業(SI)		1,306	1,466	+159	12.2%
ITサービス事業(IT)		70	81	+10	14.5%
合計(売上高)		1,377	1,547	+169	12.3%
主要KPI					
SI	受注残高(百万円)	1,546	1,594	+48	3.1%
SI	社員一人当たり売上高(千円)	3,456	3,759	+302	8.7%
IT	「KITARO」契約台数(台)	8,084	8,201	+117	1.4%

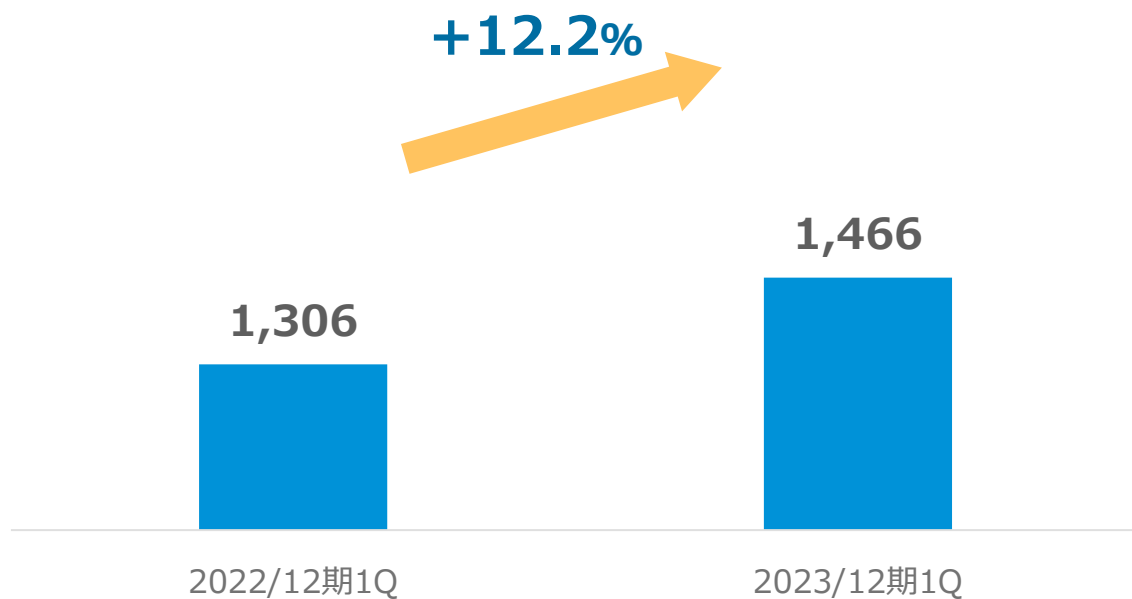
システムインテグレーション事業は好調に推移

既存案件の拡大、金融大型案件の受注により売上増

受注残は、**過去最高**を更新

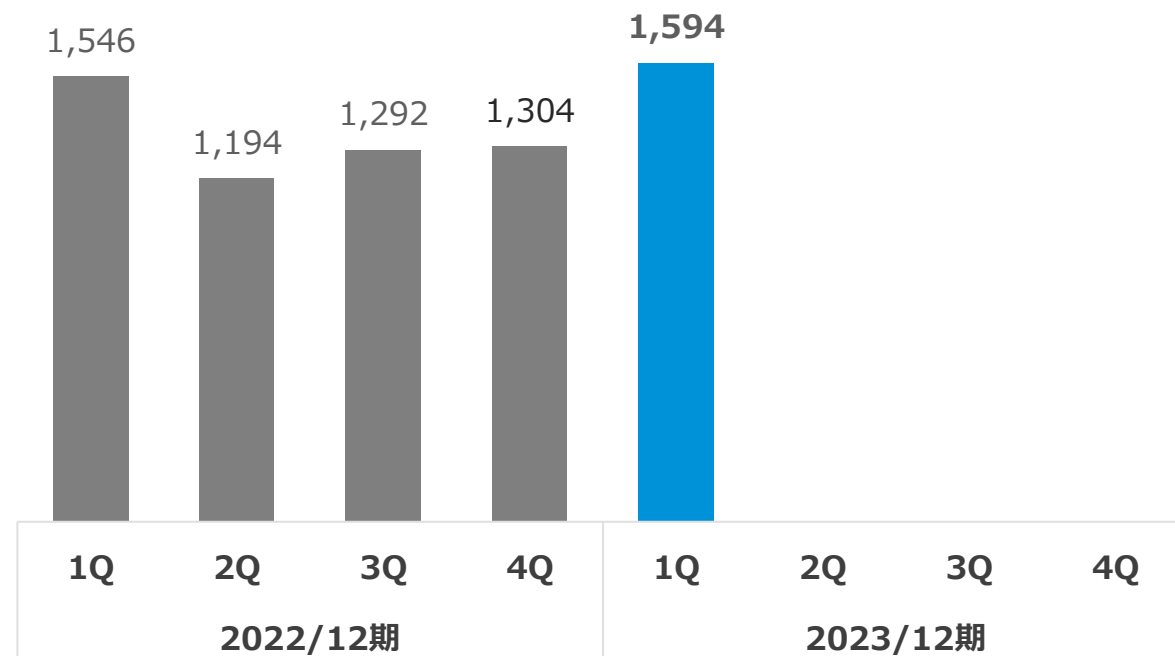
SI事業 売上高

(百万円)



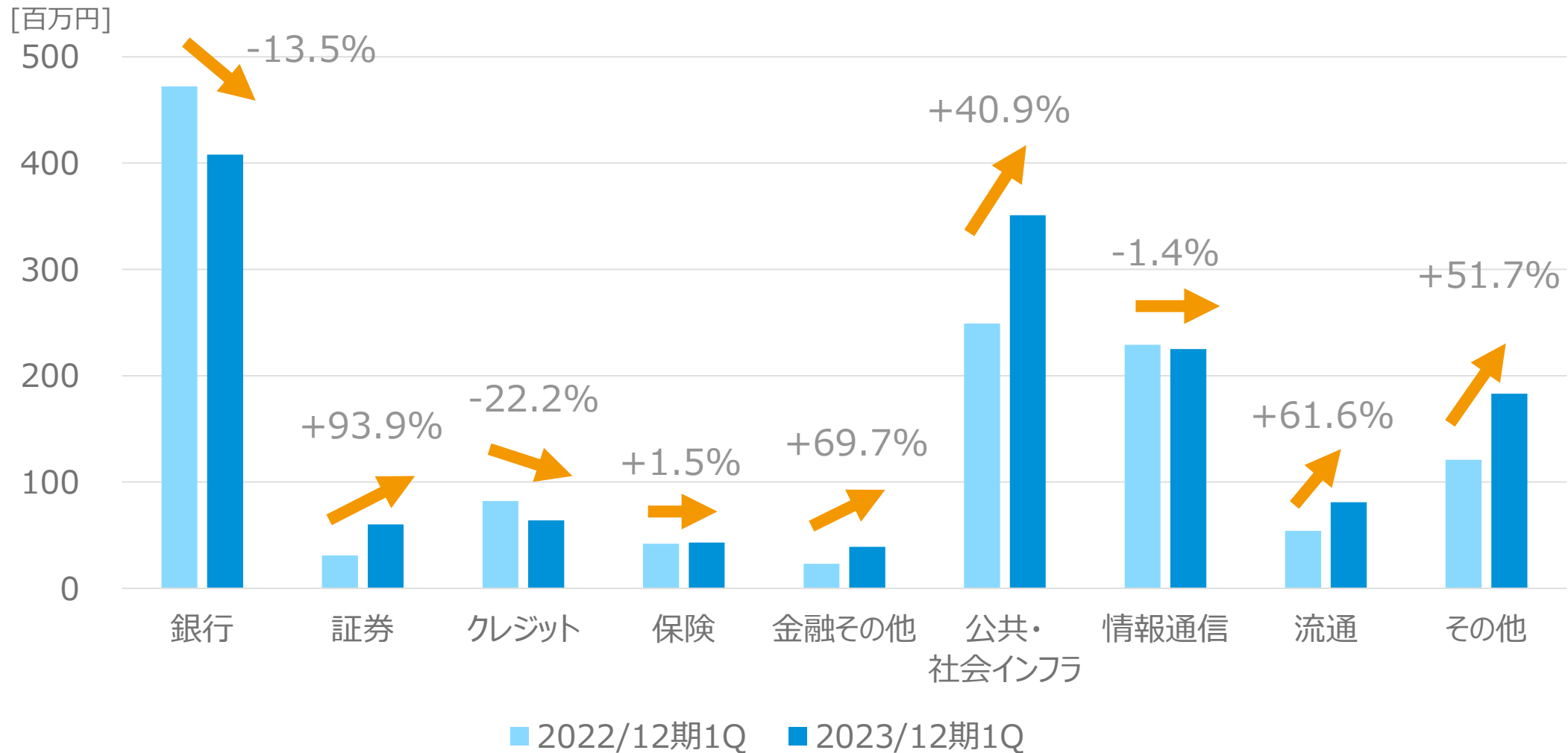
受注残高の四半期別推移

(百万円)



事業別売上高：システムインテグレーション事業：業種別売上高

公共・社会インフラが大幅に増加。銀行の減少は一部大型案件終了によるものだが、想定の範囲内

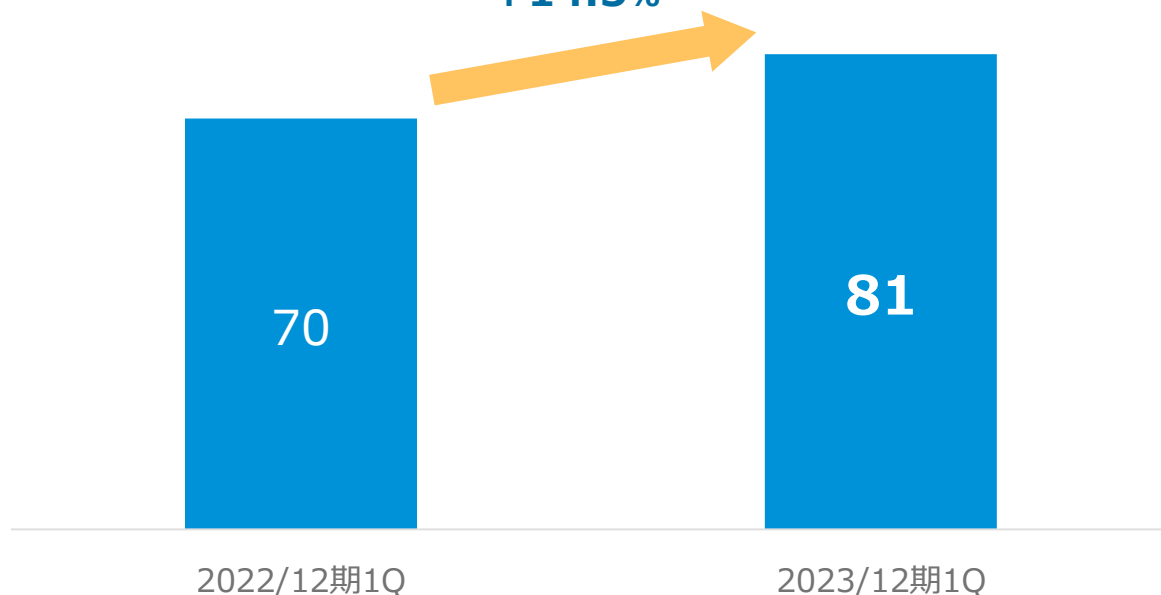


ITサービス事業は、クラウドサービス「KITARO」の契約台数増加に加え、機器販売増により好調に推移
契約台数は中小企業の新型コロナによる解約が減少し、増加に転じる
1社あたりの契約台数が増加傾向。大口の引き合いも増加

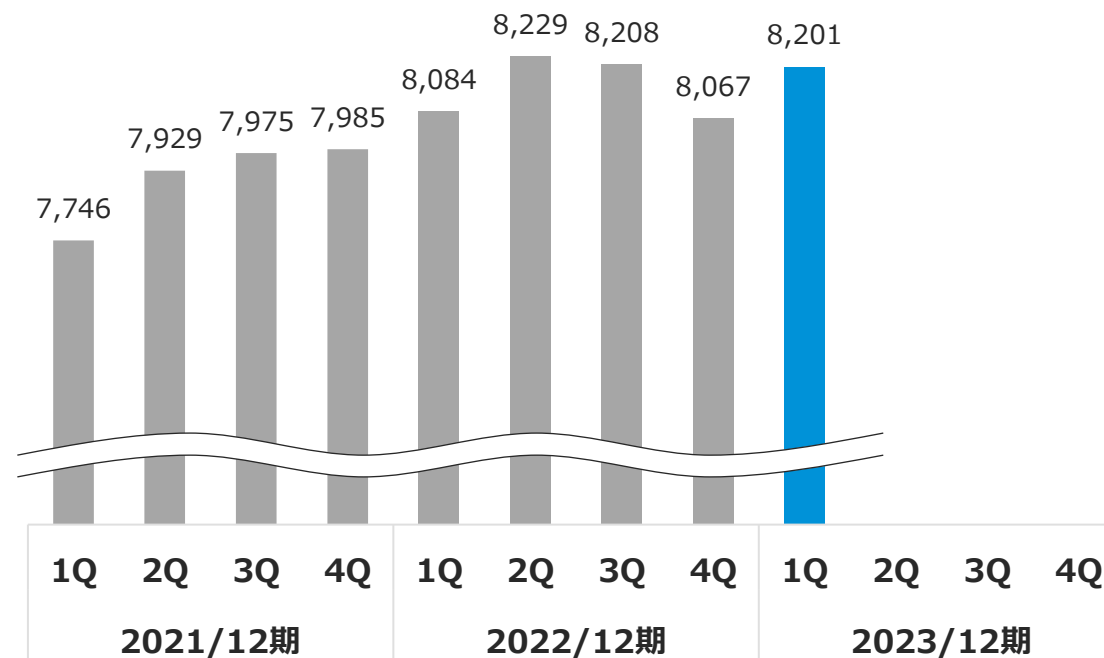
ITサービス事業 売上高

(百万円)

+14.5%



「KITARO」契約台数の推移



四半期純利益計上等に伴い純資産が増加

現預金が増加、自己資本比率は1.0p増の73.9%と財務安定性は高い水準を確保

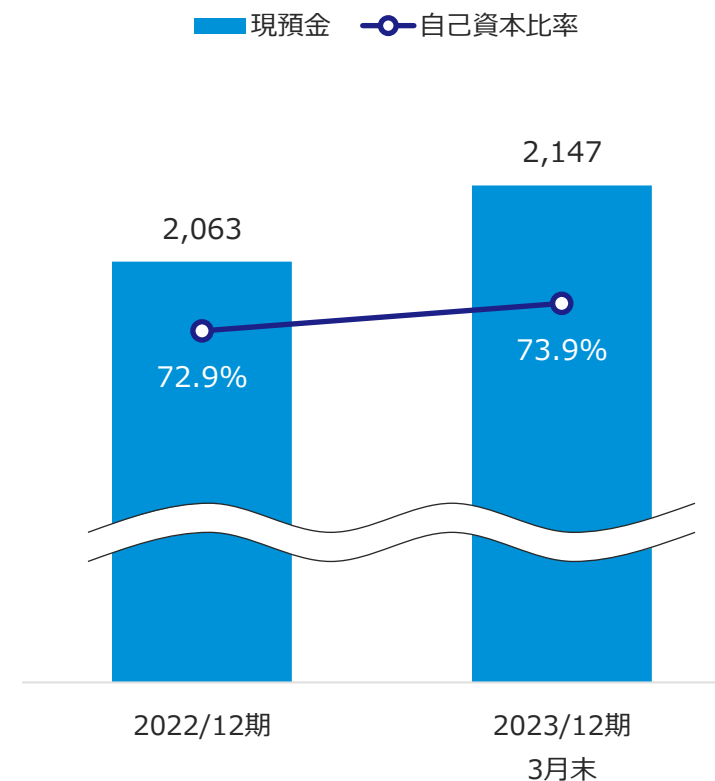
主なB/Sの状況

(百万円)

	2022/12期	2023/12期 3月末	前期比増減
流動資産	2,931	3,050	+118
現預金	2,063	2,147	+84
売掛金及び契約資産	804	752	▲52
棚卸資産	13	32	+18
固定資産	555	591	+36
のれん	245	238	▲7
総資産	3,487	3,575	+88
負債	943	998	+54
買掛金	200	212	+12
有利子負債	—	—	—
退職給付引当金	246	243	▲3
純資産	2,543	2,643	+100
負債純資産合計	3,487	3,575	+88
自己資本比率	72.9%	73.9%	+1.0p

主な財務数値の状況

(百万円)



「KITARO」がAWS認定ソフトウェアに ~クラウド型車両運行管理システムで初~

運行管理システム「KITARO」は、AWSファンデーションアルテクニカルレビュー (FTR)を通過し、「AWSパートナーソフトウェアパス」に認定されました。クラウド型車両運行管理システムでは初めての認定となります。



AWS認定ソフトウェアは、AWSが定める、セキュリティ、高い安全性と信頼性を保持し、優れた運用を行っていることが認められたソフトウェア及びサービスです。

KITAROは、今後もより安心してご利用いただけるように改善を続けてまいります。

埼玉県DX推進支援ネットワークが選定する 「埼玉DXパートナー」に登録

埼玉県産業振興公社が埼玉県内企業のDXを推進する「埼玉県DX推進支援ネットワーク」に「埼玉DXパートナー」として認定、登録されました。



埼玉DXパートナーとして、リアルタイム運行管理システム「KITARO」を活用し、企業の業務効率化を含めたDX全般を支援してまいります。

■ デジタルコンサルティングサービス

<https://www.axis-net.co.jp/consulting/>

■ 埼玉県DX推進支援ネットワーク

<https://www.saitamadx.com/>

2023年度 38名の新入社員入社

2023年4月1日、本社30名、地方拠点8名の合計38名の新入社員が入社しました。



当社では、新卒者の採用を毎年継続しており、来年も40名以上の採用を計画しています。

従業員給与ベースアップを実施

当社従業員の月額基本給を一律1万円引き上げる、従業員給与のベースアップを実施しました。

従業員給与のベースアップの概要

実施内容：月額基本給を一律1万円増額
昇給率：平均約3%（定期給与改定分を除く）
実施時期：2023年4月給与より

世界的な資源高や為替の影響による生活必需品の物価上昇は、当社従業員の生活に影響を与えており、従業員の生活を守り、より安心して働ける雇用環境の整備を急ぐとともに、従業員のモチベーション向上を通じて企業の競争力向上を図って参ります。

なお、本件による業績予想への影響はございません。

当社代表 小倉がラジオNIKKEI 「この企業に注目！相場の福の神」にゲスト出演しました

当社代表の小倉が、ラジオNIKKEI「この企業に注目！相場の福の神」にゲスト出演し、"相場の福の神"ことアナリストの藤本誠之氏と対談しました。



■ 紹介URL

<https://www.radionikkei.jp/fukunokami/20230228.html>

■ ポッドキャスト

<https://www.radionikkei.jp/podcast/fukunokami/fukunokami-230228.html>

当社代表 小倉がモーニングスター株式会社 特別対談に出演いたしました

当社代表の小倉が、モーニングスター株式会社の朝倉智也氏と対談しました。



■ 【特別対談】堅調な経営と戦略的に成長し続けるアクシス小倉社長に聞く
<https://www.wealthadvisor.co.jp/event/2303/axis-net/>

※モーニングスター株式会社は、ウエルスアドバイザー株式会社に商号変更となっております。

スポーツひのまるキッズの活動に賛同し、2014年から協賛

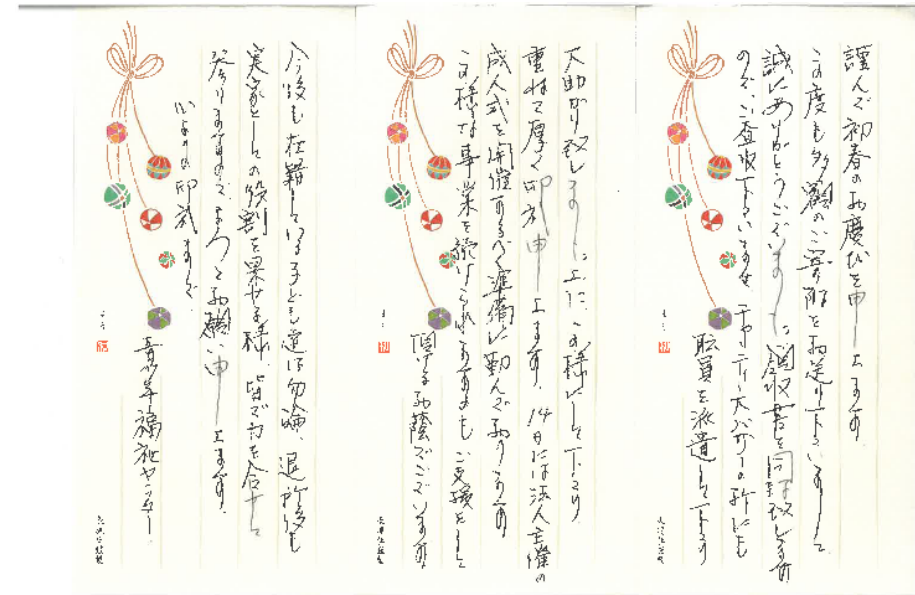
2023年1～3月は、3つの大会とイベントに、アクシス賞として大会を支えるボランティアスタッフの皆様にはスポーツタオルを贈呈いたしました。



当社は、親子の絆を深めるスポーツひのまるキッズの活動に賛同し、2014年から協賛しています。これからも当社は、子どもたちが明るく過ごせる社会のために活動をしていきます。

社会福祉法人 青少年福祉センターからお礼のお手紙

青少年福祉センターの児童養護施設は、日本で唯一、中学校や高等学校に通う子どもだけの施設となっており、一人ひとりにあった自立支援を実施しています。また、行政からも認められている“自立援助ホーム”の運営も行い、15歳～20歳までの入居者が職員とともに生活しながら社会で生きていくための準備をしています。



当社は、このような活動に賛同し、何か力になりたいと考え、チャリティーバザーへの参加や寄附による支援を続けています。頂いたお礼のお手紙を励みに、少しでも多くの子どもたちの自立を手助けし、子どもたちを明るい未来に繋ぐために、これからも青少年福祉センターを応援いたします。

Ⅱ 2023年12月期 通期業績見通し



売上高

6,734百万円
(前期比+15.0%)

営業利益

634百万円
(前期比+10.0%)

営業利益率

9.4%
(前期比-0.4p)

■ポイント

- ✓ 15%増収、10%営業増益と4期連続の増収・増益、過去最高更新を見込む
- ✓ DXを含む企業のITシステム投資は引き続き好調想定（金融、成長領域、直ユーザー案件受注を見込む）
- ✓ 更なる成長のための積極的な人材投資により、営業利益率は前期比-0.4pの9.4%を見込む
- ✓ 配当は、記念配を普通配として継続すると共に、**5円増配し合計15円/株**を予定
- ✓ 資源高及び物価高の業績への影響は軽微と想定

2023年12月期の通期業績見通し

DXを含む企業のITシステム投資が引き続き好調を想定

システムインテグレーション事業は8.2億円の増収、ITサービス事業では0.5億円増収を見込む

(百万円)

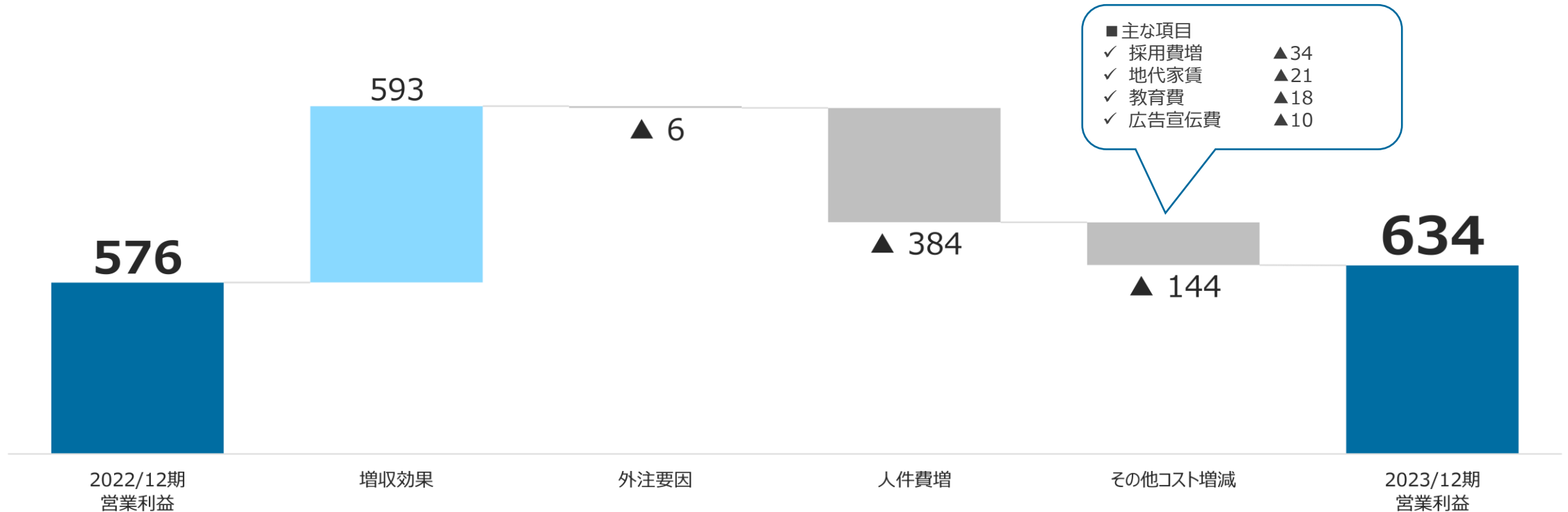
	2022/12期 (連結)	2023/12期 (単体) 通期業績見通し	前期比	
			増減額	増減率
売上高	5,854	6,734	+879	15.0%
システムインテグレーション事業(SI)	5,569	6,391	+821	14.7%
ITサービス事業(IT)	285	343	+58	20.3%
売上総利益	1,495	1,726	+230	15.4%
営業利益	576	634	+57	10.0%
経常利益	586	649	+62	10.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	390	461	+71	18.4%
1株当たり当期純利益 (円)	97.05	111.27	+14.22	14.7%
売上総利益率	25.5%	25.6%		0.1p
営業利益率	9.8%	9.4%		-0.4p
経常利益率	10.0%	9.6%		-0.4p
＜業績見通し前提＞				
SI プロジェクト件数 (件)	302	305	+3	+1.0%
SI プロジェクト平均単価 (千円)	18,449	20,954	+2,510	13.6%
SI 社員一人当たり売上高 (千円)	14,065	14,329	+264	1.9%
IT 「KITARO」契約台数 (台)	8,067	9,027	+960	11.9%

※2023年12月期より非連結決算に移行。前期比は、2021年12月期の連結決算との比較
2022年12月期決算短信の「2023年12月期の個別業績予想」における前期比は単体業績との比較

資源高及び物価高などの影響はない想定。堅調な企業のIT投資により継続して売上の拡大を見込む
エンジニアの中途採用や本社スタッフ増強による人件費増を吸収し、営業利益は大幅増の見通し

営業利益 増減益要因 (▲はマイナス影響)

(百万円)



引き続き、クラウド開発案件など、企業のDX/IT投資は好調に推移する見込み

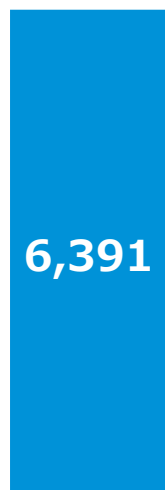
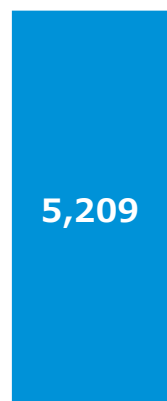
受注体制の増大と高収益案件へのシフトにより、規模の拡大と収益性向上の両立を目指す

売上高：6,391百万円

+14.7%



(百万円)



2022/12期

2023/12期(予定)

重点施策	
高収益案件へシフト	
	クラウド化導入支援などの成長領域や直ユーザー案件受注に注力
	強みである金融分野、公共・社会インフラ分野を更に増加
受注体制の増大	
	パートナー比率40%以上を目指す
	パートナーとの共創意識を醸成し、強固な取引関係を構築
積極的な人材投資を実施	
	AWSを活用したクラウド化案件等、成長領域の専門知識を強化
	新卒・中途社員の採用を継続して拡大
	早期戦力化に向けた教育の更なる充実を図る

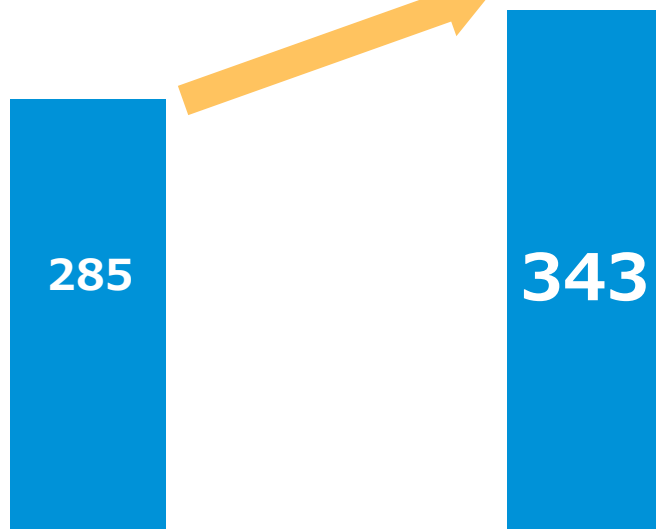
クラウドサービスは、「KITARO」の解約台数が減少傾向（2021年12月期比）のため需要回復を想定。「KITARO」での機能アップや新たなサービスの提供により多様化を図る

セキュリティ及びデジタルコンサルティングサービスは、事業の安定化に向けた活動を実施

売上高：343百万円

+20.3%

(百万円)



2022/12期

2023/12期(予定)

重点施策

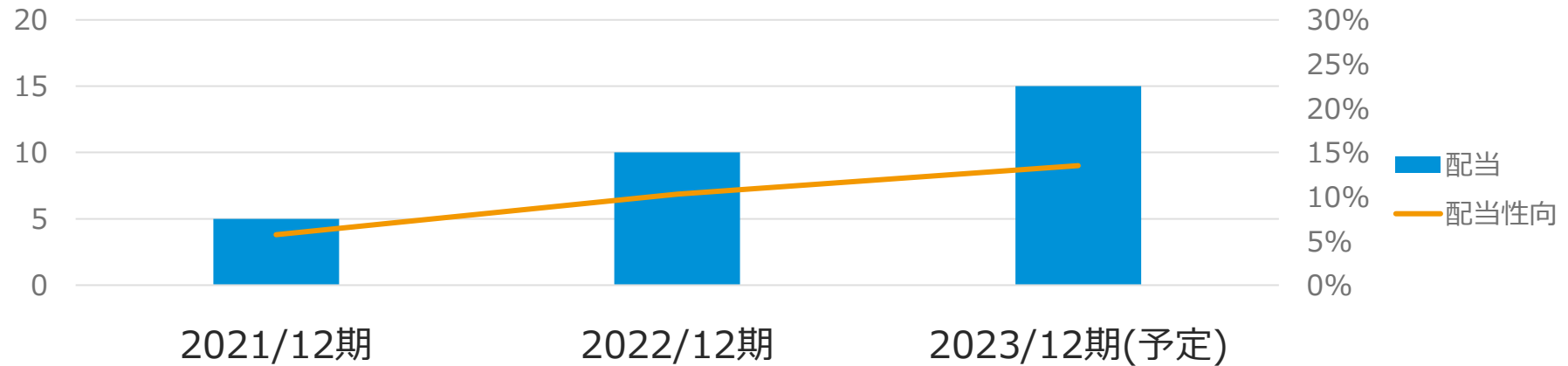
<p>・ クラウドサービス</p>	
	<p>「KITARO」は、広告宣伝を積極的に展開し、期末契約台数9,027台（+960台）を計画</p>
	<p>新たなサービスの提供を開始予定</p>
<p>・ セキュリティサービス</p>	
	<p>セキュリティオペレーションセンターや脆弱性診断の人材サービスの提供</p>
	<p>エンドポイントなどのセキュリティ製品の販売</p>
<p>・ デジタルコンサルティングサービス</p>	
	<p>中小企業のバックオフィス業務効率化に注力</p>
	<p>多様なDXのニーズに応えるため、デジタル化を支援するサービスおよび製品の拡充と整備を進める</p>

株主還元：1株当たり年間5円増配し合計15円に

前期の東証スタンダード市場への市場区分変更の記念配当を普通配として継続すると共に、

今期は1株当たり年間 **5円を増配し、合計15.0円**を予定

成長への投資が必要となるものの、今後も株主還元は重視し、安定した配当を実施する方針



1株当たり年間配当	5円	10円	15円
配当性向	5.7%	10.3%	13.5%

＜見通しに関する注意事項＞

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

当資料に記載されている数値については、端数の切り捨て処理を行っており、合算値が一致しない箇所がございます。

＜問い合わせ先＞
経営企画室 IR担当
03-6205-8540
ir@axis-net.co.jp